

フォトニクスが生み出す イノベーションと新産業創出

AI/IoT技術の進歩にともない、持続可能で安全・安心・快適な社会の実現が求められています。フォトニクスは、これからの社会にどのように貢献していくのでしょうか？

フォトニクスは、バイオロジー・加工／医療・光インターコネクションはもちろんロボット・宇宙・自動車移動体まで、思いもよらない様々な分野で社会に貢献しています。フォトニクスが創り出す新たなイノベーションと産業創出、さらにはその社会実装まで、本シンポジウムでは、フォトニクスの秘めた可能性を最前線で探求されている第一線の研究者をお招きし、皆さんと分野横断的に議論したいと考えています。イノベーションの新しいアイデアを一緒に発見してみませんか？多くの方のご来場をお待ちしております。

招待講演者(敬称略)・タイトル(仮)

馬場俊彦 (横浜国大)	フォトニック結晶を用いたバイオセンサー
藤田雅之 (レーザー総研)	ロボットフォトニクスによる産業創出
葛山浩 (山口大)	レーザー推進による大量宇宙輸送
伊藤誠悟 (豊田中研)	小型3DイメージングLiDARとその応用
佐野雄二 (ImPACT)	ImPACTにおける高出力パルスレーザーの開発と応用
中野義昭 (東大・先端フォトニクス)	光インターコネクトデバイスの開発とその事業化

第79回

応用物理学会 秋季学術講演会

The 79th JSAP Autumn Meeting, 2018

日付 2018年9月20日(木) PM

会場 名古屋国際会議場

企画 フォトニクス分科会